

## 趣味を極めるために、細部にまでこだわった。 リフォームだからこそ、実現できた理想の住まい。

南北線沿線の駅から徒歩1分のマンションにお住まいのOさん。休日は教室を開催するほど、茶道が生活の一部になっておられます。以前も同じマンションでしたが、より茶道教室に適した広めの和室を求めて、新築マンションなども探したところ、思うような物件には出会えませんでした。そんな時、住み慣れたマンションの中で条件の良い物件が売りに出ているのを見つけ、全面的なリフォームを思い立ちました。

### 自宅マンションで茶道教室を行うために、 本格的な茶室を取り入れたリフォーム。



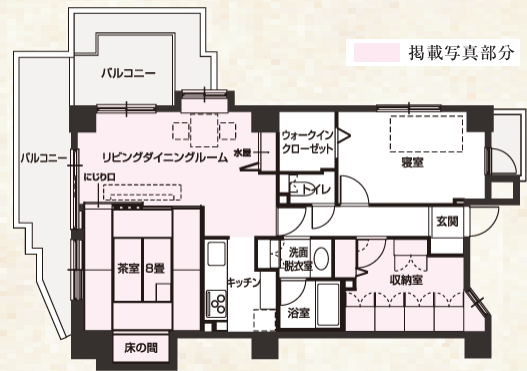
茶道教室風景

もともと6畳だった和室を8畳にすることで4、5人の生徒さんもゆったりと学べる茶室が可能になりました。押し入れだったスペースは、趣のある床の間に変更。「マンション内という制限のある中で、実際の茶室にできるだけ近い使用感を実現したかった」と他にも様々なアイデアを提案。これらのプランを、担当のリフォームコーディネーター、施工業者と一緒に一つ一つ実現していったそうです。



リビングダイニング

茶道教室の生徒さんからも「本格的な雰囲気です。茶道を楽しみながら学べる」と好評。「茶道へのこだわりと日常生活の快適性を両立させた理想の住まいが完成した」と、Oさんもご満足。



掲載写真部分



にじり口

本来は8畳の茶室には設けられない「にじり口」ですが、実はマンション特有の構造である梁が上部にあり、通常サイズの襖が取り付けられなかった為の苦肉の策。結果として「出入りの作法」も学べるようになりました。



水屋

リビングダイニングの一面には、新たに配管を引いて水屋を設けています。普段は、扉を閉めておけばリビングと一体感のある空間に。折れ戸を全開にすれば、和室からの目隠しになります。



雪見障子

和室の雪見障子からは、日本庭園風に演出されたバルコニーを眺めることができます。マンションのバルコニーは、直接土を入れることができないので、鉢を並べて竹で隠すなどの細かな工夫をしています。



収納室

壁面収納内部

洋室には天井まである機能的な壁面収納が造り付けられているので、茶碗や釜、花入れなど茶道の道具も整理でき、出し入れしやすくなったそうです。この収納室は、茶道教室の際には、着付けなどができる控え室となります。